



有限会社APPLE SDGs宣言

当社は、「地域の高齢者・障がい者のために、介護タクシー事業を通じて、貢献していく。」
という方針のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年7月1日

有限会社APPLE

代表取締役 久保 昌 哲郎



重点項目(ターゲット2030)

事業を通じた地域貢献

介護タクシー事業を通じて、地域社会との連携を大切に、暮らしの移動で貢献します。また、災害時の移動手段として、地方自治体や病院等との連携を大切に、地域から必要とされる企業を目指します。

【主な取り組み】

顧客第一主義の徹底、地元人材の積極採用、ステークホルダーとの連携(広島県との提携)、地域の会合への積極参加、地元球団への協賛



働きやすい職場づくり

社員一人ひとりに合わせた柔軟な働き方の提供や、社員の声を大切にした職場環境の改善を通じて、働きやすい職場づくりに努めます。また、社員を大切に、社員の成長をサポートしていきます。

【主な取り組み】

個人に合わせた柔軟な働き方、面談による社員の要望の把握、社員の声を大切にした社内制度の整備、有給休暇等の取得支援、介護資格等の取得支援



環境への配慮

環境に配慮した介護車両を積極的に採用するとともに、エコドライブの実践を通じて、事業活動における環境負荷の低減に努めます。

【主な取り組み】

エコカー(介護タクシー)の優先導入、省エネ運転の推進、廃棄物削減、リサイクル



強固な組織体制の構築

経営の健全性の維持と透明性の確保に努めるとともに、社員一人ひとりのコンプライアンス意識の向上を図ることで、強固な組織体制を構築し、皆さまから信頼される企業を目指します。

【主な取り組み】

経営方針の社内共有、コンプライアンスの徹底、取引先との対等な取引の構築、取引先・顧客情報の厳格な管理



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。